

## 要望書（回答）

### ① 空き家等解体補助金制度について

昨年、空き家等解体補助金制度について、対象者の条件の緩和・対象空家の範囲の拡大・予定件数を増加等の制度の見直しの要望に対し、市民生活部市民生活課より、令和5年度に改定予定の「空家等対策計画」の策定作業において、現行制度の検証を行う中で補助要件の見直しの必要性を判断していきたいとの回答を頂戴いたしました。

当協会といたしましては、やはり現行制度のままでは空き家の放置問題解消および、住宅地の景観の改善には不十分であると考えられるため、引き続き補助金制度の一層の拡充と見直しを要望いたします。

### 【回答】（市民生活部市民生活課 担当）

空家等解体補助制度につきましては、新たな計画策定のプロセスにおいて制度全般の見直しを検討しましたが、この度の法改正により行政の関与が強化されたことから、管理不全空き家の発生抑制の面からも一定の効果があると判断し、本制度を継続することとしております。

なお、制度の拡充につきましては、空き家管理は所有者が自ら行うことが基本であることに加え、本市の財政状況を踏まえますと、現行の枠組みを維持することとしておりますが、令和6年度からの「第2次苫小牧市空家等対策計画」において、これまで以上に適正管理や流通促進に注力することとしておりますことから、引き続き、貴協会と緊密に連携を図りながら各施策を進めてまいりたいと考えております。

② 相続未登記等の対策について

不動産の相続登記が適切に行われずに放置される問題につきまして、継続して要望いたします。

昨年度は本要望に対して財政部資産税課より、固定資産税納税通知書に相続登記義務化のお知らせ文章の同封、窓口での手続きにはリーフレットを用いて相続登記の説明や相談先の案内を行っていること、手続きを窓口で行わない方に対しては、市から送付する文章に案内文章を同封することを検討していることなど、今後も更なる周知に努めていきたいとの回答を頂戴いたしました。

今後も法制度前に相続未登記状態になった不動産は、取り残されたままになると思われまます。引き続き対策をお願いしますとともに、空き家となり放置されることを防ぐためにも、相続登記後の不動産の管理や処分について、相続人に対し積極的な啓蒙活動に取り組んでくださいますよう要望いたします。

【回答】（財政部資産税課 担当）

令和6年4月1日より相続登記が義務化されることに伴い、本市におきましては引き続き納税通知書に相続登記の義務化のお知らせを同封するほか、窓口での手続き時には、過去の相続分についても義務化の対象となることを含め相続登記の義務化について周知してまいります。

さらに相続登記後の不動産の管理や処分についても、リーフレットを用いて説明を行い、関係部局と情報連携を行い内容に工夫を凝らしながら積極的な周知に努めてまいります。

### ③ ラピダス関連情報の共有について

半導体メーカー「ラピダス」が千歳市に進出することが決定し、工場建設工事も着々と進んでおります。

北海道経済活性化の起爆剤となりうるこの事業は、北海道全体の経済波及効果が量産開始10年で約19兆円にのぼるといふ試算が発表されており、苫小牧市におかれましても様々な情報収集。関連企業の誘致等に尽力されていることと存じます。

不動産業界といたしましても、この進出は地域を変える大きな力になると捉えておりますが、未だかつてない規模の事業のため、漠然とした形でしか見えていないという現状もあります。

当協会といたしましては、会員企業に様々な情報を発信することで、不動産の流通促進、住宅着工件数の増加など、不動産業界への波及効果ももたらしたいと考えております。

苫小牧市におかれましては、さらなる情報収集や企業誘致を行っていただくことはもちろん、進捗状況や今後の展望、問題点などを当協会と定期的に情報交換していただくなど、ともに発展していける環境を整備していただけるよう要望いたします。

#### 【回答】（産業経済部港湾・企業振興課 担当）

千歳市に進出する次世代半導体工場のRapidusが、北海道経済に与える波及効果は相当大きなものになることが想定され、半導体の量産開始を予定している2027年に向け、半導体関連企業の進出動向は、今後ますます活発化するものと考えております。さらに本市においては、日本最大級のデータセンターの立地も決定しており、その他にもGX、エネルギー、デジタル関連の企業進出も今後期待されるところであります。

本市としましても、こうした好機を捉えられるように企業誘致を積極的に進めてまいりたいと考えております。そのためには、進出意向がある企業の、オフィスや事業所等の需要にも、地域で対応していくことが重要であり、貴協会と連携して取り組んでまいりたいと考えております。